

☆☆ リレーコラム ☆☆☆

1月から続く寒波の真ただ中、寒い日が続きます。

そんな中、久しぶりに読み聞かせの本を借りるために中央図書館に行きました。

幼児コーナーの本棚で絵本を探していると子供の泣き声。

その後母親のなだめる声や「すみません！うちの子このキャラクターが好きで…」「大丈夫ですよー」と二人の母親の会話が聞こえてきました。

おそらく子供が見ていた絵本を別の子供が取り上げてしまい、母親が慌てて仲裁に入った感じでした。

その時は別段思うこともなくその場を離れ、しばらくしてから幼児コーナーに目をやると1歳前後の幼児二人を挟むようにお母さん二人が談笑している姿がありました。先ほどの親子、子供も泣き止んで良かったと思いながら、なんだか微笑ましい気持ちでその光景をしばらく眺めてしまいました。

子供の絵本の取り合い(?)をきっかけにお母さん同士が仲良くなる、ほんの些細な出来事だけど図書館が同じ年ごろを持つ親たちの交流の場所にもなってるのかなと感じました。

図書館といえば本を借りることができ、静かに本を読める場所という認識ですが、中央図書館のHPを見ると幼児から成人と幅広い年齢層を対象に色んな催し物が開催されています。

因みにヨムヨムも年に一度『子供読書の日』の催しに大型紙芝居や絵本の読み聞かせで参加させてもらっています。

朱二学区内にある中央図書館、もっと活用したいと思えた、久しぶりに訪れた図書館での出来事でした。

U・E



ヨムヨムだより No.10

令和8年 2月19日発行

☆☆ 1月の読み聞かせ ☆☆☆

☆1月8日 低学年向け (読み手 I)

『20ぴきのおしょうがつ』作:たしろ ちさと

20ぴきのねずみ達は、お正月の準備に大いそがし。みんなで力を合わせてついたお餅、早く食べたいなあ。お正月を待つ子ねずみたちの楽しそうな声が聞こえて来そうです。

『うまかたとこだぬき』作:香山 美子 画:野村 たかあき

村のうまかたは、子供らにいじめられている子だぬきを助けて逃がしてやりました。ある日、長い間家賃をためて支払わないうまかたを、大家さんが馬をつれていくとおどします。それを聞いた子だぬきは恩返しに、ある物に化けて…。

最後までお行儀よく静かに聞いてもらえて読みやすかったです。

☆1月22日 高学年向け (読み手 U)

『ハリネズミと金貨』作:V.オルノフ 文:田中 潔 絵:V.オリシヴァング

森で金貨を拾ったハリネズミのおじいさんは、その金貨で冬支度の買い物をしようと思いますが、次々と出会う動物たちが必要な品を無償で譲ってくれたので、結局金貨は使われることなく、ハリネズミはみんなの助けで冬を越せることになりました。困った時に助け合う、やさしさの詰まったロシアのお話です。

リス、カラス、くも、子熊が登場するのですが、くもが8本の足に靴下を履いている場面では笑いがおきて楽しく聞いてもらえました。

◆ごいっしょに ヨムヨムしてみませんか?◆

朱二小ヨムヨムでは、メンバーを募集しています。毎月2回、中間休みに行く読み聞かせに加えて、今年から一学期に一度、各教室での読み聞かせも始まりました。ヨムヨムの活動に少しでもご関心があればぜひ、ご都合のつく日に一緒に読み聞かせしませんか?ヨムヨムの見学もしていただけます。詳しくは、教頭先生までお問い合わせ下さい。

メンバー一同、お待ちしております。

☆☆ 今月のおすすめ絵本 ☆☆☆

『せかいいちのいちご』

作:林 木林 絵:庄野 ナホコ

ある日、シロクマに一粒のいちごが届きました。赤くて可愛いいちごにシロクマは大喜びで、うっとり何度も見つめます。それから毎冬いちごが届き、その数は年々増えていきました。

するとシロクマの心に変化が…
増えると減る。

いちごが増えて減ったのは?

~~~~~

### 『だんろのまえで』

作:鈴木まもる

雪の降りしきる山の中で、歩き疲れた男の子は大きな木にドアがあるのを見つけます。

少し休もうとドアを開けると、奥から「こっちにおいで」と声がしました。

真っ暗な中にだんろが一つ。周りには動物たちもいるようです。疲れたら暖かくして休もう、そんな絵本です。

## ◆ 読み聞かせヨムヨム ◆

毎月2回、中間休みの10時15分から10時30分まで、多目的室でおこないます。3月は「くものすおやぶんとりものちゅう」の、お芝居読み聞かせです。児童のみなさん、聞きにきて下さいね。

### ▶▶ 次回の予定 ◀◀

3月5日(木) 低学年(くものすおやぶん)

3月12日(木) 中・高学年(くものすおやぶん)